

2025年度 修了時アンケート集計結果

人間社会研究科

目次

1.人間社会研究科 社会福祉学専攻博士課程後期.....	1
2.人間社会研究科 教育学専攻博士課程前期.....	5
3.人間社会研究科 教育学専攻博士課程後期.....	8
4.人間社会研究科 心理学専攻博士課程前期.....	11
5.人間社会研究科 心理学専攻博士課程後期.....	14
6.人間社会研究科 相関文化論専攻博士課程前期.....	17

<2025年度回答率> アンケート実施期間:2026年1月30日(金) 00:00 ~2026年2月13日(金) 23:59

※心理学専攻博士課程前期のみ 2026年1月8日(木) 00:00 ~2026年1月9日(金) 23:59

研究科	専攻	博士課程前期 (修士課程) 2年次在籍者数	回答数	回答率	博士課程後期 3年次在籍者数	回答数	回答率
家政学	児童学	6	3	50.0%			
	食物・栄養学	9	3	33.3%			
	住居学	1	1	100.0%			
	被服学	8	1	12.5%			
	生活経済	3	2	66.7%			
	計	27	10	37.0%			
文学	日本文学	5	0	0.0%	2	0	0.0%
	英文学	3	1	33.3%	1	0	0.0%
	史学	4	0	0.0%	2	1	50.0%
	計	12	1	8.3%	5	1	20.0%
人間生活学	人間発達学				7	0	0.0%
	生活環境学				6	1	16.7%
	計				13	1	7.7%
人間社会	社会福祉学	3	0	0.0%	5	3	60.0%
	教育学	1	1	100.0%	1	1	100.0%
	現代社会論	2	0	0.0%	3	0	0.0%
	心理学	10	10	100.0%	3	1	33.3%
	相関文化論	2	1	50.0%	1	0	0.0%
	計	18	12	66.7%	13	5	38.5%
理学	数理・物性構造科学	15	3	20.0%	2	0	0.0%
	物質・生物機能科学	14	3	21.4%	—	—	—
	計	29	6	20.7%	2	0	0.0%
建築デザイン	建築デザイン	25	14	56.0%			
	計	25	14	56.0%			
大学院合計		111	43	38.7%	33	7	21.2%

2025 年度修了時アンケート調査（社会福祉学専攻博士課程後期）

アンケート実施期間：2026/01/30(金) 00:00 ～2026/02/13(金) 23:59

対象者数：5 名 回答者数：3 名 回答率：60.0%

1. 人間社会研究科 社会福祉学専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[社会福祉学専攻 博士課程後期 DP]

社会福祉学を体系的に説明できる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	2	1	0	0

2. 取り上げた研究課題について、内外の先行研究を十分理解し自分の研究に位置づけ説明できる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	3	0	0	0

3. 研究課題を達成するための一貫した論理思考が示されている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	3	0	0	0

4. 独自の枠組みや視点が示されている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	2	0	0	0

5. 社会福祉学の課題として重要な論点への挑戦が認められる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	2	0	0	0

6. 研究方法を十分理解しており、それを研究課題の達成のために駆使できている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	3	0	0	0

7. 論文作成の技法や表現を身に付けている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	3	0	0	0

8. 人間社会研究科の学生として以下のことが身についたと思いますか？[人間社会研究科 DP]

人間と社会に関わることがらについて広範な学識を有し、専門分野において博士の学位を取得するに足る深い学術的知見を獲得している。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	3	0	0	0

9. 人間と社会に関わる今日的な課題を見出し、国際的・学際的な視点からそれに取り組んでいくことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	3	0	0	0

10. 人間と社会に関わることがらについて、高度に専門的な文献・資料を読み解き、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	2	0	0	0

11. 各分野の専門知識及び実践的な活動やフィールドワークを通して、高度に専門的な技能及び研究の成果によって、広く社会に貢献することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	2	0	0	0

12. 本学修了にあたっての満足度について伺います。日本女子大学大学院で学んで良かったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	0	1	0	0

13. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。日本女子大学大学院の施設設備に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	1	1	0	0

14. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	3	0	0	0

②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	2	0	0

③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	2	0	0

15. 本学からの経済的支援について伺います。

①-1. 修学に対する経済的支援（奨学金等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	1	0	0	0	2

①-2. 研究に対する経済的支援（日本女子大学大学院学生特別研究奨励金、特別重点化資金 等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は受けていなかった
回答数	1	0	1	1	0	0

16. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

回答選択肢	一般出願	社会人出願	その他（不明・覚えていない等）
回答数	2	1	0

2025 年度修了時アンケート調査（教育学専攻博士課程前期）

アンケート実施期間：2026/01/30(金) 00:00 ～2026/02/13(金) 23:59

対象者数：1 名 回答者数：1 名 回答率：100.0%

1. 人間社会研究科 教育学専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[教育学専攻 博士課程前期 DP]

人間と社会、及び両者の関わりについて、教育学に関する専門性を持って理解することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

2. 教育に関する様々な事象について、文献研究的、多角的に検討を加え、学識と専門的視野を持って適切な判断を行うことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

3. 教育に関する諸問題を専門的な視野に立ち分析するための関心・意欲・態度を持つことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

4. 教育研究の方法論を理解し、活用することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

5. 人間社会研究科の学生として以下のことが身についたと思いますか？[人間社会研究科 DP]

人間と社会に関わることがらについて広範な学識を有し、専門分野において高度な知識を身に付けている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

6. 人間と社会に関わる今日的な課題を見出し、国際的・学際的な視点からそれに取り組んでいくことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

7. 人間と社会に関わる高度に専門的な文献・資料を読み解き、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

8. 各分野の専門知識及び実践的な活動やフィールドワークを通して、広く社会に貢献することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

9. 本学修了にあたっての満足度について伺います。日本女子大学大学院で学んで良かったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

10. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。日本女子大学大学院の施設設備に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

11. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

- ①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	0	0	1	0

③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

12. 本学からの経済的支援について伺います。

①-1. 修学に対する経済的支援（奨学金等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	0	0	0	0	1

①-2. 研究に対する経済的支援（日本女子大学大学院学生特別研究奨励金、特別重点化資金 等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	1	0	0	0	0

13. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

回答選択肢	一般出願	社会人出願	その他（不明・ 覚えていない 等）
回答数	0	0	1

2025 年度修了時アンケート調査（教育学専攻博士課程後期）

アンケート実施期間：2026/01/30(金) 00:00 ～2026/02/13(金) 23:59

対象者数：1 名 回答者数：1 名 回答率：100.0%

1. 人間社会研究科 教育学専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[教育学専攻 博士課程後期 DP]

人間と社会、及び両者の関わりについて、教育学に関する高度な専門性と、博士の学位を取得するに足る深い学術的知見を持って理解することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

2. 教育に関する様々な事象について、文献研究的、多角的に検討を加え、深い学識と高度な専門的視野を持って適切な判断を行うことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

3. 教育に関する諸問題を高度に専門的な視野に立ち分析するための関心・意欲・態度を持つことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

4. 教育研究の方法論を最新の研究を踏まえて理解し、活用することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

5. 人間社会研究科の学生として以下のことが身についたと思いますか？[人間社会研究科 DP]

人間と社会に関わることがらについて広範な学識を有し、専門分野において博士の学位を取得するに足る深い学術的知見を獲得している。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

6. 人間と社会に関わる今日的な課題を見出し、国際的・学際的な視点からそれに取り組んでいくことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

7. 人間と社会に関わることがらについて、高度に専門的な文献・資料を読み解き、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

8. 各分野の専門知識及び実践的な活動やフィールドワークを通して、高度に専門的な技能及び研究の成果によって、広く社会に貢献することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

9. 本学修了にあたっての満足度について伺います。日本女子大学大学院で学んで良かったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

10. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。日本女子大学大学院の施設設備に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

11. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

- ①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	0	1	0	0

③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

12. 本学からの経済的支援について伺います。

①-1. 修学に対する経済的支援（奨学金等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	1	0	0	0	0	0

①-2. 研究に対する経済的支援（日本女子大学大学院学生特別研究奨励金、特別重点化資金 等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	1	0	0	0	0	0

13. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

回答選択肢	一般出願	社会人出願	その他（不明・ 覚えていない 等）
回答数	1	0	0

2025 年度修了時アンケート調査（心理学専攻博士課程前期）

アンケート実施期間：2026/01/08(木) 00:00 ～2026/01/09(金) 23:59

対象者数：10 名 回答者数：10 名 回答率：100.0%

1. 人間社会研究科 心理学専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[心理学専攻 博士課程前期 DP]

人間と社会に関わることがらについて広範な知識を有し、科学的・客観的理論と研究法を修得し、専門家としての実践力がある。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	8	2	0	0

2. 社会機構の複雑化、人間関係の多様化に対応した人間の行動法則や心の構造・機能の解明と判断が行える。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	8	2	0	0

3. 心理学の伝統を正しく受け継ぎ、新しい発展に寄与しうる能力を有する。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	7	1	1	0

4. 実証的な理論と研究法に立脚した高度なコミュニケーション能力を有し、実践における専門的技法を修得している。更に臨床領域においては臨床心理士第1種指定大学院に相応しい実践力を有している。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	8	1	1	0

5. 人間社会研究科の学生として以下のことが身についたと思いますか？[人間社会研究科 DP]

人間と社会に関わることがらについて広範な学識を有し、専門分野において高度な知識を身に付けている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	7	3	0	0

6. 人間と社会に関わる今日的な課題を見出し、国際的・学際的な視点からそれに取り組んでいくことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	6	3	1	0

7. 人間と社会に関わる高度に専門的な文献・資料を読み解き、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	6	3	1	0

8. 各分野の専門知識及び実践的な活動やフィールドワークを通して、広く社会に貢献することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	5	2	1	0

9. 本学修了にあたっての満足度について伺います。日本女子大学大学院で学んで良かったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	8	2	0	0	0

10. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。日本女子大学大学院の施設設備に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	7	1	0	0

11. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

- ①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	3	4	3	0	0

②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	5	5	0	0

③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	7	3	0	0

12. 本学からの経済的支援について伺います。

①-1. 修学に対する経済的支援（奨学金等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	3	0	0	0	7

①-2. 研究に対する経済的支援（日本女子大学大学院学生特別研究奨励金、特別重点化資金 等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	1	2	0	0	0	7

13. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

回答選択肢	一般出願	社会人出願	その他（不明・ 覚えていない 等）
回答数	10	0	0

2025 年度修了時アンケート調査（心理学専攻博士課程後期）

アンケート実施期間：2026/01/30(金) 00:00 ～2026/02/13(金) 23:59

対象者数：3 名 回答者数：1 名 回答率：33.3%

1. 人間社会研究科 心理学専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[心理学専攻 博士課程後期 DP]

専門分野において博士の学位を取得するに値する深い学術的知見と技術を修得している。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	0	1	0	0

2. 社会機構の複雑化、人間関係の多様化に対応した人間の行動法則や心の構造・機能の解明と判断が行える。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

3. 心理学の伝統を正しく受け継ぎ、新しい発展に寄与しうる高度な能力を有する。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	0	1	0	0

4. 実証的な理論と研究法に立脚した高度に専門的なコミュニケーション能力を有し、実践における専門的技法を修得している。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

5. 人間社会研究科の学生として以下のことが身についたと思いますか？[人間社会研究科 DP]

人間と社会に関わることがらについて広範な学識を有し、専門分野において博士の学位を取得するに足る深い学術的知見を獲得している。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	0	1	0	0

6. 人間と社会に関わる今日的な課題を見出し、国際的・学際的な視点からそれに取り組んでいくことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

7. 人間と社会に関わることがらについて、高度に専門的な文献・資料を読み解き、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	0	1	0	0

8. 各分野の専門知識及び実践的な活動やフィールドワークを通して、高度に専門的な技能及び研究の成果によって、広く社会に貢献することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

9. 本学修了にあたっての満足度について伺います。日本女子大学大学院で学んで良かったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

10. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。日本女子大学大学院の施設設備に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

11. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

- ①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	0	1	0	0

③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	0	1	0	0

12. 本学からの経済的支援について伺います。

①-1. 修学に対する経済的支援（奨学金等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	0	0	0	0	1

①-2. 研究に対する経済的支援（日本女子大学大学院学生特別研究奨励金、特別重点化資金 等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	1	0	0	0	0	0

13. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

回答選択肢	一般出願	社会人出願	その他（不明・ 覚えていない 等）
回答数	0	1	0

2025 年度修了時アンケート調査（相関文化論専攻博士課程前期）

アンケート実施期間：2026/01/30(金) 00:00 ～2026/02/13(金) 23:59

対象者数：2 名 回答者数：1 名 回答率：50.0%

1. 人間社会研究科 相関文化論専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[相関文化論専攻 博士課程前期 DP]

多様な文化領域に対する広汎な知識と、研究テーマに関する高度な専門知識を有している。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

2. 文化の相関性と相対性に立脚した、論理的な思考に基づく、事象の分析と解明ができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

3. 従来の学問領域に拘泥しない、新視点の研究を試みている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

4. 綿密な計画を立て、研究に必要な言語を駆使して調査・研究活動を行い、研究成果を論理的にまとめて発表することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

5. 人間社会研究科の学生として以下のことが身についたと思いますか？[人間社会研究科 DP]

人間と社会に関わることがらについて広範な学識を有し、専門分野において高度な知識を身に付けている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

6. 人間と社会に関わる今日的な課題を見出し、国際的・学際的な視点からそれに取り組んでいくことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

7. 人間と社会に関わる高度に専門的な文献・資料を読み解き、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

8. 各分野の専門知識及び実践的な活動やフィールドワークを通して、広く社会に貢献することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

9. 本学修了にあたっての満足度について伺います。日本女子大学大学院で学んで良かったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

10. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。日本女子大学大学院の施設設備に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

11. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

- ①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

12. 本学からの経済的支援について伺います。

①-1. 修学に対する経済的支援（奨学金等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	1	0	0	0	0

①-2. 研究に対する経済的支援（日本女子大学大学院学生特別研究奨励金、特別重点化資金 等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	1	0	0	0	0

13. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

回答選択肢	一般出願	社会人出願	その他（不明・ 覚えていない 等）
回答数	1	0	0